

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2023 年度・春学期	単位	2
科目コード	M23S04		
分野・科目名	霊性の神学 「クリスチャン・スピリチュアリティ」		
講義日程	木曜日 4/13・4/20・4/27・5/11・5/18・5/25・6/1・6/8〔・6/15〕		
講師	島田 哲也・渡辺 晋哉		

講義の概要	キリスト教的霊性を聖書的かつ歴史的アプローチから概観する。旧新約聖書の訴える諸真理は、その後の教会の歩みの中でどのように展開されていったのか。キリストの弟子たちから始めて、初代教会、教父たちの見ていた霊性に学ぶ。その後の教会の歩みに見られる伝統の継承を俯瞰し、私たち自身の霊的あり方を捉え直す。
第1回	序論：霊性の近況（私たちの置かれている状況） 篠原 『『霊性の神学』とは何か』 1-4 章 （シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」 5-6 章）
第2回	キリストの働き、キリストの弟子（metanoia） ボウカム「イエス入門」 3-8 章
第3回	初代教会と教父 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」 1 章
第4回	修道院の霊性 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」 2 章
第5回	カトリックと正教会 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」 3 章
第6回	宗教改革に見る霊性 シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」 4 章
第7回	それから現代へ シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」 5-6 章
第8回	クリスチャン・スピリチュアリティまとめ プレゼンテーション
目標	<ol style="list-style-type: none"> 1) キリスト教の霊性について聖書的歴史的視点から俯瞰する。 2) キリスト教の霊性について知的に理解し、輪郭を描く。 3) 教団教派に見られる様式の違い、強調点、長所短所を理解する。 4) 教会の財産の一つであるキリスト教の古典に親しむ。 5) 学びを通して得たキリスト教霊性の理解に基づいて、自分自身の信仰の歩みを評価、検討する。

クリスチャンライフ学院・シラバス

【課題】

- (1) **ブックレビュー**：フィリップ・シャルドレイク著「キリスト教霊性の歴史」の要約（1500字）。
- (2) **ライフ・ストーリー**：本コースの学びで得た霊性の理解に照らして、クリスチャンとしての自身のライフ・ストーリーを綴る。霊性という観点から、どのような伝統、教団教派の影響をのもと、自らの信仰理解、クリスチャンとしての意識は形成されてきたのか。それは自分自身や周囲の人々にどのような影響を与えてきたのか。（3000字）
- (3) **プレゼンテーション**：キリスト教の霊性について学んだこと、自分自身について学んだこと。
- (4) **Q&A**：講義の時間にもたれる Q&A に対する参加。

【成績】

15%：Q&A

15%：プレゼンテーション

30%：ブックレビュー

40%：ライフ・ストーリー

【課題図書】

- リチャード・ボウカム「イエス入門」山口希生・横田法路訳（新教出版社、2013）
- フィリップ・シャルドレイク「キリスト教霊性の歴史」木寺廉太訳（教文館、2010）
- 篠原明「『霊性の神学』とは何か」（あめんどう、2019）